

NEWS RELEASE

報道関係各位

2017年4月28日

アジアの名画を救え!!

ベトナム絹絵保存修復プロジェクトに、当社“Viscotecs® (ビスコテックス)”が一役

セーレン(株)(東京本社:港区南青山 福井本社:福井市毛矢/代表取締役会長:川田達男)は、ベトナム絹絵画家グエン・ファン・チャン絵画保存修復プロジェクト第3弾にて、独自のデジタルプロダクションシステム「Viscotecs (ビスコテックス)」を駆使し、絵画を蘇らせる一助を担いました。

このほど、そのベトナム絹絵画家グエン・ファン・チャン絵画保存修復プロジェクト展が、来る5月10日より、上野の森美術館にて開催されます。

ベトナムの「国の宝」と言われる画家グエン・ファン・チャンの絹絵は、絹地に水彩で描かれ、何度も画面を洗浄しながら描くという独特の手法のため、温湿度や光の影響を受けやすく、高温多湿のベトナムでは傷みの進行が懸念されていました。2011年はじめに、日本の高度な技術で家族のために遺した貴重な作品を修復するプロジェクトが立ち上がり、修復は海外でも評価が高い日本の絵画保存修復家 岩井希久子氏の手任せられスタートいたしました。

当社Viscotecs (ビスコテックス)は、これまでも美術品の再現やレプリカ製作にその技術を駆使してきた実績があり、今回の第3弾プロジェクトにおいてベトナムより持ち帰った傷んだ絹絵を蘇らせるべく、Viscotecs (ビスコテックス)を駆使しお手伝いをいたしました。

上野の森美術館で行われる同展示会では、Viscotecs (ビスコテックス)による絹絵レプリカおよびバナーなども展示されます。また、この絹絵修復の経過を追ったドキュメンタリー映画が上映されます。

記

1. 当社協力内容

1) 修復オリジナル	題名: かくれんぼ (絹 1939年 38×65cm)	
2) 展示用レプリカ	題名: かくれんぼ×1点	シルク使用
3) 展示用バナー	題名: かくれんぼ (文字あり・無し) 2種×各1点	ポリエステル使用
4) 展示用ポスター	題名: かくれんぼ 1種×100枚	ポリエステル使用

2. 展示会について

展示会名

「女たちの絹絵 ベトナム絹絵画家グエン・ファン・チャン
絵画保存修復プロジェクト展」

開催期間 2017年5月10日(水)～5月16日(火)

開催場所 上野の森美術館

開催時間 午前10時～午後5時

*最終入場閉館30分前まで *最終日15:00閉館

入場料 一般1000円 大学生500円 高校生以下無料

*料金には映画鑑賞料が含まれます

*障害者手帳をご提示の方とその付添者(1名)は無料

概要 ベトナム近代絹絵の創始者、グエン・ファン・チャン(1892-1984)。

厳しい環境下で受けたダメージを修復し、新しく生まれ変わった作品20点余と修復家・岩井希久子を中心に行われた保存修復活動を記録したドキュメンタリー映画を上映

主催 「ベトナム絹絵画家グエン・ファン・チャン絵画保存修復プロジェクト」実行委員会
オープニングセレモニー 2017年5月10日(水)18時～ 開催



※ご参考

グエン・ファン・チャン(1892年ー1984年)

1925年、フランス人により設立されたインドシナ美術学校の一期生であるグエン・ファン・チャンは、西洋の造形技法と東洋の平面的な画法を組み合わせた全く新しい技法を開拓し、ベトナムが誇る近代の絹絵のパイオニアとして知られる画家。

絵画修復士 岩井希久子 (いわい きくこ)

絵画保存修復家 (コンサヴェーター)

(有)IWAI ART 保存修復研究所 (イワイアートホゾンシュウフクケンキュウシヨ) 代表取締役

現在 IIC (The International Institute for Conservation of Historic and Artistic Works) 、

IPC (Institute of Paper Conservation) 、文化財保存修復学会 (The Japan Society for the Conservation of Cultural Property) 、並びに IIC Japan の会員。

1955年8月15日 (S30年) 熊本市生まれ。父親が熊本県立美術館建設準備室長をしていた関係で、絵画修復の仕事と出会う。80年に渡英し、ロンドン、ナショナル・マリタイム・ミュージアムで修復技術を学び、84年に帰国。以後、フリーランスとして、モネ、ゴッホ、ピカソといった名画の修復を手けるほか、現代アートやセル画など多様な表現の修復にも挑む。また、国際巡回展などで出品作のコンディションチェックの仕事も数多く担当。89年有限会社岩井絵画修復 (現・有限会社 IWAI ART 保存修復研究所) を設立。93年小山敬三美術振興財団海外研修を受賞し渡米。「絵にやさしい修復」を理念に、98年からロンドン、テート・ギャラリー (現テート) に研究を持ち込み、絵画をエイジングさせない「脱酸素密閉」という作品保存方法を開発。このほか日本の職人の技術を生かした修復を行うなど、独自の修復技術をつねに探求し続けている。おもなテレビ出演として1980年にNHK教育テレビ『若い広場』「美術の職人たち」、2010年にNHKプロフェッショナル『仕事の流儀 母の覚悟で、ピカソに挑む』、2011年にNHKBSプレミアム『旅のチカラ』「幻の絹絵よ！よみがえれ 絵画修復家 岩井希久子 ベトナム・ハノイ」。2012年にNHK『プロフェッショナル仕事の流儀』「言葉のチカラスペシャル」2013年にNHK『プロフェッショナル仕事の流儀』「道を極める心得スペシャル」、2013年テレビ朝日『徹子の部屋』、テレビ朝日モーニングバード「G ウーマン」、NHK『視点・論点』『私は絵のお医者さん』2014年に日本テレビ『未来シアター』。

おもな著書として、2013年美術出版社『モネ、ゴッホ、ピカソも治療した絵のお医者さん 修復家・岩井希久子の仕事』2014年六耀社『ソリストの思考術 修復家・岩井希久子の生きる力』

*お問い合わせ セーレン株式会社 総務部広報担当 吉田(東京)、森口(福井)
東京本社 TEL 03-5411-3411・福井本社 TEL 0776-35-2111
吉田携帯: 080-3042-2111
soumu@seiren.com